



# ぞうぐみだより

2020年度 11月号

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園

雨の多い10月でしたが、時間を見つけて戸外で遊んで過ごしました。虫の鳴き声を聴くと、「こおろぎがコロコロ鳴いてるー!」「チロチロリンって聴こえるよ」と友だちと話していたり、雨で濡れたどんぐりを見つけて「水たまりにどんぶりこって入ったのかな?」と可愛い声が聴こえてきたり、クラスで歌っているうたを思い出しながら、季節の移り変わりを感じていた子どもたち。これからもたくさんの季節のうたを歌っていきたいです。



## バス遠足「金沢動物園」

ずっと楽しみにしていたバス遠足!今年は今沢動物園に行ってきました。天気が心配でしたが、当日は朝は曇りで気温も低めだったものの、段々と日差しが出てきて、午後には太陽が顔を出していました!行きのバス内は今沢動物園にちなんで動物クイズをしたり、園長先生から大好きなエルマーのぼうけんクイズを出してもらって楽しく過ごしました。エルマーに関する問題は迷うことなく自信を持って答えていて、さすが!内容をしっかり覚えている子どもたち。動物園に着くと、リュックに入っているお弁当が食べたくてしょうがなく、まだ朝なのに「お腹空いたー」「早く食べたい!」と連呼していました。作ってもらったお弁当が嬉しくて「先生見て!」「おにぎり入ってる!」とみんなに得意気に見せる子どもたち、愛情たっぷりのお弁当はとても美味しくて、ペロッと完食していました。朝早くからのお弁当作りありがとうございました。

遠足前からどんな動物がいるのか、しおりを見たりしていたので、どの動物を見ても大興奮!カンガルーはオス同士が喧嘩していて、怖がりながらも興味津々。そう、きりん、サイ、シロテテナガザルなどの動物もよく見て、サイにエサをあげていた飼育員さんを独占して質問タイム!午後になっても元気いっぱい、展望台まで登ってみたり、うさぎ組と手を繋いでリードして歩いたり、年長児らしい姿を見せてくれました。園への帰路、「すっごく楽しかったー!」「また行きたいね!」と嬉しそうな声がたくさん聞こえてきました。



## ★「エルマーのぼうけん」を読んで★

絵本や物語が大好きなぞう組!絵を見ずに物語を聞いて頭で想像する素話の短いものを楽しめるようになって来たので今度は長編を!ということで、本「エルマーのぼうけん」を読みました。日々少しずつ読み進めていましたが、内容が進むたびにどんどん夢中になり、「うわ!」「ビックリした〜」とまさかの展開に驚いたり喜んだり一喜一憂している姿が可愛かったです。保育室内に貼ったみかん島とどうぶつ島の地図をいつも見て、エルマーが今日はどう進んで行ったのか、明日はきっとこの動物に会うだろうと日々今後の展開を予想&期待してドキドキわくわく!エルマーシリーズ第2弾も読み始めたので、どんな反応を見せてくれるか楽しみです。

4匹飼育していたカブト虫が天に召されていきました。みんなで土に埋めると、「ありがとう」と自然と言葉が出て、自ら手を合わせる姿もありました。カブト虫がいなくなってしまうことは寂しいけれど、新たな命がどんどん育っているので、幼虫のお世話しないとね!と張り切っています。

個人面談の日程については後日お知らせします。宜しくお願いいたします。

